

英語活動指導案

東広島市立乃美尾小学校

指導者 H R T 重信 有紀

T T 岡田 隆博

- 1 日 時 平成16年6月25日(金) 5校時 13:05 ~ 13:30
- 2 学 年 第1学年 17名
- 3 題材名 How many? - いくつですか? -
- 4 題材について

本題材は、いろいろな歌やゲームを通して、児童が身近な数の言い方を学習し、楽しみながらコミュニケーションの力を育てていこうとするものである。児童は算数で、数の学習をしたこともあり、どの児童も興味をもって楽しく活動できる題材であると考えられる。また、数は私たちが生活する上での重要な要素であり、学習段階の早い時期にしっかりと数を学習することは、これからの学習においても非常に効果的であると考えられる。さらに児童一人一人が自信をもって、コミュニケーションをとり、いろいろな人とふれあう楽しさを味わってほしいと考えて、本題材を設定した。

本学級の児童は、明るく素直でたいへん活動的である。入学当初から英語活動に親しんできており、学校生活の中でも英語活動の時間に使った簡単な英語が自然に出てくる児童が多い。英語活動の時の歌やゲームなどは、友だちとともに活動することをとても楽しみにしているが、初めての題材の時には自信がなく声も出にくくなる児童もいる。しかし、何回か繰り返していくと、少しずつではあるが大きな声が出てきて、一人でも自信をもって言えるようになっていく児童も多い。

指導にあたっては、まず教師自身が英語活動を楽しみ、英語のシャワーを浴びさせることにより、英語に慣れ親しませ、英語活動の楽しさを味わわせていきたい。また、チャンツや歌・ゲームを取り入れることにより、明るく楽しい雰囲気の中で、リズムにのって体を動かし、変化のある繰り返しの中で楽しみながら、一人一人が自信をもって大きな声で発話できるようにしたい。その際、低学年の児童が好む身体表現や、聞いたことのまねをして発話しようとする発達段階を生かし、ALTの口の形をよく見てしっかり聞いて発音できるように声かけをしていきたい。さらに、英語が話せた喜びを味わい、コミュニケーションをとることの楽しさを感じ、英語が話せるようになりたいという意欲づけを図っていきたい。

Short と Long の時間を効果的に使い、学習のまとめの Long の時間には、学習した数がたくさんふくまれてストーリー展開が楽しい絵本「THE VERY HUNGRY CATERPILLAR」を取り入れることにより、絵を見たりお話を聞きながらイメージをふくらませて、自然に語彙が増えていくようにし想像しながら聞く力も育てていきたい。さらに、日常生活の中でも自然に使えるよう、普段の授業の中にも積極的に活用して慣れ親しませていきたい。

5 題材のねらい

数(1~10)を表す英語を使って活動することを通して、進んで英語を聞いたり話したりすることができる。

歌やゲームを通して、ALT、友だち、先生方と楽しくコミュニケーションを図り、英語活動を楽しむことができる。

6 言語材料

one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten

How many?

7 教材・教具

- ・リズムボックス ・フラッシュカード ・絵カード
- ・数字カード (one , two , three , four , five , six , seven , eight , nine , ten)

8 時間配当 (は本時)

時 数		内 容
1	Short	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ～ 1 0 までの数の言い方を知る。 [one , two , three , four , five , six , seven , eight , nine , ten]
2	Short	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数の言い方に親しむ。 ・ 1 ～ 1 0 までの数を表す英語を使って遊ぶ。 [How many ? one , two , three , four , five , six , seven , eight , nine , ten] <ul style="list-style-type: none"> ・ A L T や友だちと歌やゲームで楽しくふれあう。
3	Short	
	Short	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ～ 1 0 までの数を表す英語を使って遊ぶ。 [How many ? one , two , three , four , five , six , seven , eight , nine , ten] <ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちと歌やゲームで楽しくふれあう。
5	Long	絵本の読み聞かせ すごろくゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ～ 1 0 までの数を表す英語を使って遊ぶ。 [How many ? one , two , three , four , five , six , seven , eight , nine , ten] <ul style="list-style-type: none"> ・ A L T や友だちと歌やゲームで楽しくふれあう。

9 場 所 1 年生教室

10 本時のねらい

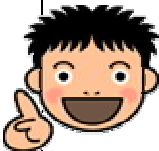
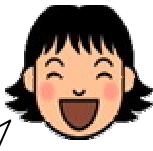
- ・ 楽しみながら数 (1 ～ 10) の言い方に慣れ親しむ。
- ・ 歌やゲームを通して友だちと英語で積極的にコミュニケーションを図る。

11 評価規準

- ・ 大きな声ではっきりと話すことができる。
 - ・ しっかり聞くことができる。
 - ・ 積極的にコミュニケーションをとることができる。
- (目と目をあわせて , 笑顔で , 大きな声で)

12 授業の流れ

分	過程	活 動			留意点等
		児童	H R T	T T	
2	あいさつ	英語であいさつをする。 Let's study English. Good afternoon. ・絵カードを見て、あいさつをする。 Good morning Good afternoon Good night	Let's study English. Good afternoon. Face to face Smile Speak loudly From the heart	Let's study English. Good afternoon.	笑顔で目と目を合わせて、大きな声であいさつができるように声かけをする。 (評)大きな声であいさつできたか。
2	歌	歌を歌う。 Hello	Let's sing a song. 児童と一緒に楽しく歌う。	児童と一緒に楽しく歌う。	子どもと一緒に歌ったり、リズムに乗ったりして、楽しく英語活動をする雰囲気をつくる。
3	練習	フラッシュカードの言葉を練習する。 Yes. Yes. 1 ~ 10 の数を言う。	Let's practice. 数の言い方を練習することを伝える。 Let's count from one to ten . Say this number in English . (カードを見せながら) Look at the mouth. Listen carefully. 児童に口を見せながらはっきり発音する。	児童と一緒に発音する。	発音を聞き、数の英語表現に慣れるよう速さを変えたり、発音の難しい箇所を繰り返したりする。 発音をよく聞いて発話するように声かけをする。 (評)大きな声で言えたか。 口形をよく見たり、発音をよく聞いていたり、大きな声で言っている児童を認める。
2	チャンツ	How many? (今まで習った言葉をフラッシュカードを見ながら、楽しく歌う。)	Let's enjoy the chants.		体全体でリズムをとりながら、大きな声で練習させる。いろいろなやり方で、繰り返して練習する機会をつくり、自信をもたせる。 しっかり見たり聞いたり大きな声で言っている児童を認める。

10	ゲーム	<p>カードの数を当てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 ~ 10 のカードをひとり一枚ずつひく。 ・ 自分のひいたカードの数字を言う。 (みんなで復唱する。) ・ 自分の数字の場所に移動する。 <p>How many ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽に合わせて歩く。 <p>Yes.</p> <p>Ok.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 曲が止まったら H R T に「何人」か尋ねる。 ・ H R T の言った人数のグループを作る。 	<p>ゲームの説明をする。</p> <p>Let's play the game !</p> <p>Are you ready ?</p> <p>Let's start .</p>	<p>デモンストレーションを行う。</p> <p>一緒に参加する。</p>	<p>笑顔で目と目を合わせて大きな声で言っている児童を認めていく。</p> <p>言う機会を増やし、自信をもって言えるようにするため復唱する。</p> <p>やり方がわかりにくい児童、発話に困っている児童のそばについて、楽しく活動できるように支援する。</p> <p>(評) 積極的にコミュニケーションを図ろうとしているか。</p> <p>(評) 大きな声で言えたか。</p> <p>(評) しっかり聞き取ることができたか。</p>
		 <p>How many ?</p> <p>Three!</p>		 <p>Three!</p>	
1	歌	Open shut them	児童と一緒に楽しく歌と動作をする。	児童と一緒に楽しく歌と動作をする。	

3	振り返りとあいさつ	<p>楽しかったことや友だちのよかったところを発表する。</p> <p>Yes.</p> <p>Thank you, Okada sensei.</p>	<p>活動を振り返る。</p> <p>Time is up. That's all for today. Did you have a good time? Please stand up. Thank you, Okada sensei .</p>	<p>You are welcome. See you next time.</p>	<p>本時のよかった点を取りあげ、次時への意欲へとつなげる。</p> <p>(評) 大きな声で目と目を合わせてあいさつできたか。</p>
2	歌	<p>Say Hello</p> <p>Good-bye.</p>	<p>Let's sing a song.</p>		<p>目と目を合わせてあいさつするように声をかける。</p> <p>(評) 目と目を合わせてあいさつができたか。</p>